

事業所基本情報（令和4年4月1日）

1. 事業所名称： 深井こども園

2. 運営主体（法人名等）： 社会福祉法人 ゆずり葉会

3. 事業所所在地： 〒599-8272 大阪府堺市中区深井中町1384番2号

4. 法人代表者（理事長）の名称： 理事長 山本 昌義

5. 園長の名称： 園長 山本 昌義

6. 連絡先： 電話：072-278-0260

Fax： 072-278-2843

eメール： fukaihoikuen@athena.ocn.ne.jp

ホームページ： <https://www.fukaihoikuen.jp/>

7. 当該事業の開始年月日： 平成28年4月1日

8. 事業所が大切にしている考え方

- * あそびを中心とした保育・・年齢別又は異年齢で設定されている遊びのテーマから、習熟度や興味に合わせて自分で遊びを選択します。自分のやりたい遊びを自ら選び、夢中になって遊び込むことにより、興味関心を広げ学びの意欲や集中力を育てます。
- * 自然と関わる保育・・園庭の草花や樹木、土、水を使った遊び、小動物等との触れ合いを通して子どもの探究心や気づきを引き出し、工夫、発展できるあそびの援助、環境に務めています。
- *一人ひとりを大切にし、個々の育ちを十分に保障するために担当性、少グループ、習熟度に合わせた保育に取り組んでいます。自己肯定感の持てる子どもに育てるために見守る保育を行ない、思いやり・意欲・友だち作りの能力を育て、将来につながる生きる力を育てています。

9. 現在の職員数（令和4年 4月 1日現在）：

施設長	<u>1人</u>	主幹教諭	<u>1人</u>	保育教諭常勤職員	<u>23</u> 人
非常勤保育教諭	<u>15</u> 人	看護士	<u>1</u> 人	その他	<u>5</u> 人

10. 定員及び現在の利用者数：

(1) 定員

	2, 3号	1号
0歳児	20人	
1歳児	30人	
2歳児	30人	
3歳児	30人	5人
4歳児	30人	5人
5歳児	30人	5人
	170人	15人

(2) 現在の利用者数

	2, 3号	1号
0歳児	8人	
1歳児	29人	
2歳児	31人	
3歳児	29人	7人
4歳児	28人	2人
5歳児	30人	4人
計	155人	14人

1 1. 施設の状況

(1) 建物面積（こども園分）：

1. 264 m² 利用者一人あたり約6. 83 m²

(2) 園庭面積：

510. 57 m² 利用者一人あたり約2. 76 m²

(3) 建築（含大改築）後の経過年数：

12 年

(5) 立地条件など

①交通の便：泉北高速鉄道 深井 駅から 徒歩 10 分
深井中町 バス停から 徒歩 5 分

1 2. 近隣の環境（周辺道路の状況、近隣の施設や建物、公園までの距離など）

こども園の裏側には泉北1号線が通り、交通量の多い所です。園の前の道路は片側1車線で、朝夕は通勤車が通り、渋滞しています。
近隣には、深井小学校と農協があります。前には文化会館があり、その中にプラネットリウムや図書館も併設されています。
周辺には神社や公園が2箇所あり、子どもたちが歩いて行ける距離で時折散歩に行きます。

1 3. 苦情解決の体制について

(1) 第三者委員設置の有無

・設置している（委員数 2 人）

(2) 第三者委員の活動状況（定期的な訪問を依頼しているような場合その訪問頻度等）：

毎月1回訪問して下さっています。
園だより等で毎月行事や状況などお知らせしています。
園の行事には参加して下さっています。

(3) 苦情解決に向けての取組み

副園長と主幹保育教諭が朝夕の送迎時間に立って挨拶を交わしています。その中で、普段と様子が異なるように感じたときは、できるだけ積極的に話しや挨拶を交わすようにして、話しやすいきっかけ作りをしています。また保護者からの苦情等も聞けるようにしています。入口には意見箱を設置、意見箱に入れにくい保護者もおられるので、アンケート調査も今後実施し、幅広く多くの保護者の意見を収集できるようにしていきたいと思います。

14. 各種マニュアルの整備

- ・基本業務実施マニュアル
- ・感染症対応マニュアル
- ・事故発生対応マニュアル
- ・健康管理マニュアル
- ・ボランティア受入れマニュアル
- ・食中毒管理マニュアル
- ・衛生管理マニュアル
- ・不審者侵入時対応マニュアル
- ・個人情報保護マニュアル
- ・児童虐待対応マニュアル
- ・台風、地震、火事対応マニュアル
- ・子どもの記録管理マニュアル

15. 開所時間

平 日 ; 午前7時15分 ~ 午後8時00分

土 曜日 ; 午前7時15分 ~ 午後8時00分

16. 受入年齢

生後57日目～小学校就学前

17. 事業実施状況

利用者負担 (2, 3号認定)

事業名	内 容		
延長保育	午後6：30～午後7時：00	500円	
	午後6：30～午後7時：30	1,000円	
	午後6：30～午後8時：00	1,500円	
	*午後7時半を超える場合は夕食あり (夕食を希望の場合は予約が必要)		
一時預かり	0～2歳児	300円／1時間	1,200円／4時間
		2,400円／8時間)
	3～5歳児	200円／1時間	800円／4時間
		1,600円／8時間	
	(*別途 給食費300円)		
障害児保育	障害のある子どもだけでなく、どの子どもにとっても個々に適切な配慮が必要です。障害を個性として捉え、健常児と共に集団の中で生活することによって、お互いに育ち合い、学び合う成長が見られます。年下の友だち、自分よりも力の弱い人に対して、どんな力を貸してあげることができるのか考える機会になり、いたわる心や思いやりの気持ちが芽生えます。 また専門機関と連携し、巡回訪問、助言を受けながら保育を行っています。		

地域活動	園庭開放・・月2回 園庭開放デー・・月～金・・午後1時～4時 水・・午前9時～午後4時 七夕まつり（7月）移動動物園（11月）豆まき（2月）・・事前予約 プール開放・・7月～8月（4回） 老人会交流・・年3回 介護施設・デイサービス訪問・交流
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

18. 利用者負担 (1号認定)

一時預かり料金

月曜日～金曜日	7：30～8：30	200円／回	10日以上2,000円
	2：00～4：00	0円／回	
	4：00～5：00	300円／回	10日以上3,000円
	5：00～6：00	300円／回	10日以上3,000円
行事のない土曜日	7：30～8：30	300円／回	
	8：30～2：00	800円／回	
	2：00～4：00	200円／回	(別途給食費300円)
	4：00～5：00	300円／回	
	5：00～6：00	300円／回	

行事のある土曜日は行事終了まで教育・保育を行います。(利用料金はかかりません)

19. 利用者負担金

スポーツ振興センター保険代	240円／年	0～5歳児
カラー帽子	1,000円	1～5歳児
IDカード	1,000円／1枚	0～5歳児
保護者会費	1,200円／年	0～5歳児
連絡ノート	300円／1冊	0～1歳児
おむつリース	27円／1枚	0～2歳児
おむつかバーリース	56円／1枚	
午睡ベッドリース	1,200円／年	0～3歳児
保育材料費	1,500円／年 2,500円／年	3,4歳児 5歳児
卒園アルバム代	4,200円（350円／月）	5歳児
特定の行事における経費 (里山保育・遠足代)	実費（交通費・入館料・材料代）	参加児童
昼食代	2号認定 6,000円／月 1号認定 4,500円／月 ※全日欠席の場合は無料	3,4,5歳児

20. 保育方針

保育所保育指針や幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領に依拠して、幼児期の終わりまでに10の姿が育つような子どもの活動と環境作りを行っています。

10の姿とは・・

- ①健康な心と体 ②自立心 ③共同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命の尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

これらの10の姿を通して、資質や能力を育くみ、自分たちで「遊びを作り出す力」を身につけます。

保育者は子どもの遊びを支えることで、子どもが楽しんで遊び込むことができるようになります。結果的に10の姿が促されていきます。

21. 保育内容

0～1歳児は

十分に行き届いた養護環境を大切にした担当制を行い、くつろいだ雰囲気の中で自発性の基礎が育つような保育に重点をおきます。0歳児と1歳児は誕生日によっても個人差があるために月齢に合わせ（誕生日が近い子ども）クラスで生活や遊びを行います。

2歳児は

自我が芽生え、自分でやろうとする気持ちを充分に見守ることができるような環境を大切にし、小グループでの活動を中心とした保育を行います。

基本的生活習慣（遊び、食事、休息、排せつ、着脱）が徐々に身につくように個別配慮を行います。

年度後半より一人ひとりの発達に合わせて、興味関心に応じた遊びが選択できるような保育を取り入れます。

3～5歳児は

自発的な自己活動と友だちとのかかわりが深まる時期です。そのため子ども同士の関係作りや社会性を伴う集団生活が重要です。個々の特性や違いも大きく異なるため、一人ひとりの発達課題をはじめ、興味関心や習熟度（認知面や技能、表現力等）に応じた、「選択の機会」を取り入れた保育を行います。

22. 園長からのひとこと

当園では、子どもの豊かな遊びの経験を通して「生きる力」の基礎となる知識や技能を身につけていきます。

自分で遊びを選択し試行錯誤しながら継続、発展できるように時間と場所、保育者の援助に重点を置いています。0～5歳児までの集団生活を通して、「思いやり」「意欲」「友だち作りの能力」も育てていきたいと思います。

乳幼児期は子どもたちの心も体も最も成長する時期です。私たちはこの時期に、早くから小学校教育の前倒しの指導や教育を押し付けるのではなく、のびのびと園生活を楽しみ、異年齢の関係の中で、子ども達一人一人が大事にされ、健やかに育っていけるように、10の姿を遊びや生活を通して育てていきたいと思います。

23. デイリープログラム

保育時間	0, 1, 2歳児	3, 4, 5歳児
7:15~	順次登園・健康観察	
9:30~	朝のおやつ・自由遊び	朝の集会、体操
10:00~	年齢別・異年齢遊び	
11:30~	昼 食	
12:30~	順次昼寝	昼寝(3歳児) 休息・年齢別保育(4, 5歳児)
3:00~	おやつ	
3:30~	自由遊び	帰りの集会、持ち物の整理
4:00~	順次降園	
6:30~8:00	延長保育	

24. 年間予定

月	行 事 (※保護者参加)
4月	※入園式 ※新入園児クラス懇談会 ※親子遠足(3~5歳児) 交通安全指導
5月	※個人懇談会 ※保育参加 ランチフェスタ(3~5歳児) 内科検診
6月	※個人懇談会 ※夕涼み会 水遊び開始 不審者訓練 デイキャンプ(5歳児) 歯科検診 内科検診 聴力検査(4~5歳児)
7月	※クラス懇談会 七夕祭り 老人会交流 水遊び
8月	水遊び 夏季保育
9月	ランチフェスタ(3~5歳児) 卒園児交流会 内科検診
10月	※運動会 芋ほり遠足(3~5歳児) 焼き芋パーティ 老人会交流 視力検査(4~5歳児) サンマパーティ
11月	※個人懇談会 移動動物園
12月	※生活発表会 おもちつき クリスマス会 保育納め
1月	保育初め 凧あげ 老人会交流 内科検診
2月	※成長展 ※個人懇談会 豆まき 進級式
3月	※卒園式 お別れ遠足(5歳児)

毎月の行事

誕生会	生まれた日にお祝いをします。
二保交流	宮園こども園、深井こども園の5歳児が交流します。
イングリッシュ (4, 5歳児)	アメリカ人講師の指導で歌ったり、体を動かしたりしながらリズムを楽し み、またカードを使ってゲームに参加しながら英語に親します。
お茶のおけいこ (5歳児)	年3回お茶の点て方、出し方、のみ方やふくさを学びます。
ウーフの会 (3~5歳児)	月1回ボランティアさんが絵本を読み聞かせしていただきます。
リトミック (2~5歳児)	月2回ピアノの伴奏に合わせて、イメージを広げながらリズミカルな動作 をしながら体を動かします。
和太鼓(5歳児)	月に2回練習をしています。夏祭りや運動会で発表します。
空弁(5歳児)	空の弁当箱を持ってきて、給食を自分で詰めて好きな場所で食べます。

里山保育（5歳児）	毎月バスに乗り「堺自然ふれあいの森」に行き、里山の自然体験をします。
身長体重測定 災害避難訓練	月1回実施します。